



稚内牛乳と様々な製品

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

稚内農業協同組合 稚内牛乳

【稚内市】

「日本のてっぺん」の魅力をおいしい牛乳で伝えます。

はじめは？

「日本のてっぺん」稚内市は、その広大な土地と冷涼な気候から、牧場が数多く点在する酪農地帯ですが、地元で生産された生乳は、脱脂粉乳やバター等に加工されるため、稚内に住んでいながら稚内の牛乳を飲むことができませんでした。牛乳の消費低迷が叫ばれている今、市民の皆様は稚内の牛乳の美味しさを知ってもらいたく、稚内副港市場(わかかない海の駅)で「稚内牛乳」の生産・販売を平成19年4月に始めました。

おもな活動

市内で行われているイベントには必ず「稚内牛乳」のブースがあり、稚内牛乳やアイス等の販売やPR活動(稚内牛乳の無料配布など)を行っています。

自社商品の他に市内の菓子メーカー数社に稚内牛乳を提供し、パンやプリン等、安心・安全な食材の商品化を行っています。

市内小学校では、稚内牛乳の給食提供や、稚内牛乳からバターを作る体験学習をしており、乳製品に対する興味と知識を深めてもらう活動しています。



バター作り体験



イベントでの無料配布

ここが自慢

【ノンホモ低温殺菌で風味豊か】

稚内牛乳は、放牧型酪農でストレス無く、潮風を受けたミネラル豊富な牧草を食べ、のびのびと健康的に育った牛から作られております。また、ノンホモ低温殺菌(65℃・30分間)によって、牛乳本来の自然で優しい風味を生かすことによって、普段牛乳を飲んでいない子供からも好評を得ており、今後牛乳消費活動の更なる展開が期待されています。さらに、平成30年4月より新たにのむヨーグルトを発売しました。

日本最北の街・稚内の魅力を伝える「稚内ブランド」に認定されており、製造直売所(稚内副港市場)だけでなく、ネット通販業者との連携や航空会社での提供など販路を拡げています。



のむヨーグルト

連絡先

代表者名：板垣 和久さん／設立：2007年／会員：11名

住所：稚内市港1丁目6番28号 稚内副港市場内

電話番号：0162-23-5770

F A X：0162-23-5770

E-mail：wakkanaigyuu-nyu@live.jp

URL：http://www.jawakkanai.jp/milk